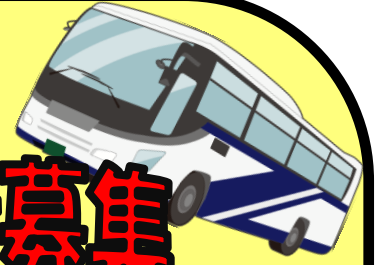


5年ぶり開催

# 第34回(2024年度) 比婆組念仏奉仕団参加者募集



企画主催：比婆組 旅行業務委託先：(株)ビーエス観光

## 日程 2024年6月3日(月)～5日(水)

1日目：朝各地発、西本願寺清掃奉仕活動 京都泊：聞法会館 075-342-1122

2日目：午前奉仕活動、午後大谷本廟参拝 人と防災未来センター

須磨温泉(寿楼 臨水亭)泊 078-731-4351

3日目：教信寺(加古川市)、舞子海上プロムナード、魚の棚商店街、揖保乃糸資料館

※3日目夕食はバスで弁当をお配りします。

**参加費用 58,000円** (写真代は別途必要)

**申込方法 所属寺へ4月末日までにお申し込み下さい。**

- ご本山での清掃奉仕を通して仏縁の喜びを深める念仏奉仕団に参加しましょう。  
日程中には、ご法話、ご門主さまからのおことば・記念撮影、国宝・重要文化財に指定されている書院の拝観、抹茶の接待などがあり、必ずや心に残るご参拝となることと思います。
- 「帰敬式」を受式しましょう。  
帰敬式とは、阿弥陀如来・親鸞聖人の御前で浄土真宗の門徒としての自覚をあらたにし、お念仏申す日暮を送ることを誓う、私たちにとって最も大切な儀式です。この帰敬式を受式され、仏弟子となった方には本願寺住職(ご門主さま)より法名が授与されます。

## 京都・本願寺～教信沙弥を訪ねて(加古川市・兵庫県の旅)



教信寺・加古川市

親鸞聖人が深い尊敬の念と親しみを込めて自らの生活の手本と仰がれた教信沙弥ゆかりの地。髪を剃らず法衣を着ず田畑を耕作し生活の資を得た。常に名号を称えて人々にも勧めたので「阿弥陀丸」と呼ばれたと伝えられる。



人と防災未来センター(神戸市)

阪神・淡路大震災の経験と教訓を世界に、そして未来へと発信する災害ミュージアム。地震発生の瞬間を再現した映像上映や、震災直後のまち並みを再現したジオラマ模型、被害者から提供された震災関連資料展示、幅広く災害について学ぶことができる。



明石・魚の棚商店街

地元では「うおんたな」と呼ばれる明石の食の台所。全長350mのアーケードには、鮮魚店や海産物店を中心に約100軒もの店が軒を連なる。屋網であがった新鮮な明石鯛や明石ダコ、季節の鮮魚を求めて地元の買物客や観光客で大賑わい。

### 申込書

所属寺	氏名	住所	電話番号	年齢